

令和2年4月13日

中野区長
酒井 直人 殿

公明党議員団
幹事長 白井 秀史
木村 広一
久保 里香
南 勝彦
平山 英明
小林 善一
甲田 百合子
日野 崇

新型コロナウイルスの影響による
児童・生徒の学習機会及び健康を守る対策に関する要望

4月7日、国が新型コロナウイルス感染に対して緊急事態宣言を発令し、中野区では、区立小・中学校、区立幼稚園について、現在の新型コロナウイルス感染症の感染状況や政府見解などを踏まえ、4月6日から5月6日まで臨時休業とした。

中野区内の児童・生徒の生活を守るためにより一層の配慮が求められる。よって公明党議員団は、下記の項目を要望する。

記

1. 長期化する区立小中学校の休校により生じる児童生徒の学力低下、精神的・身体的ストレスの蓄積を回避するため、全区立小中学生の自宅と学校もしくは担任とを結ぶネットワーク環境の構築を国の取り組みに先んじて早急に実現すること。また、家庭でWeb授業等を受けることのできる環境整備や通信料金の支援等を含めた取り組みをされること。
2. 学校教育に取り組む教職員の健康に配慮し、自宅勤務を指示するとともに在宅勤務を可能とする環境整備を構築すること。